

訪問摂食・嚥下訓練の可能性

介護予防リハビリの観点から

らぽーる新潟 ゆきよしクリニック
言語聴覚士 池浦 一樹

いい人生には
うまい食事とお酒が
つきものだ

ゆきよしクリニック 池浦 一樹

2011.3.7 リハビリテーション研究会

- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

口腔機能の重要性

口の役割



コミュニケーション



食事



消化器の入り口

口腔機能の重要性

口は災いの元・・・

口は万病の元

口腔機能の重要性

「 摂食・嚥下 」

食べ物の認識に始まり食道通過まで

・・・食べられない → 栄養失調、脱水

・・・誤嚥 → 肺炎、無気肺などの肺合併症

・・・食べる楽しみの喪失 → QOL低下

口腔機能の重要性

第16回 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 学術大会

In 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター



過去最高・・・

656題

参加人数・・・

5600人

(歯科医師、医師、看護師、歯科衛生士、PT、OT、ST、介護職、管理栄養士
教諭、保育士、保健師、放射線技師、大学教員、企業関係者などなど)

摂食・嚥下障害がアツい

2011.3.7 リハビリテーション研究会

口腔機能の重要性

第16回 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会

In 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター



初摂食嚥下学会の発表にて



2011.3.7 リハビリテーション研究会

口腔機能の重要性

介護保険の分野でも・・・

口腔機能向上加算

口腔機能維持管理加算

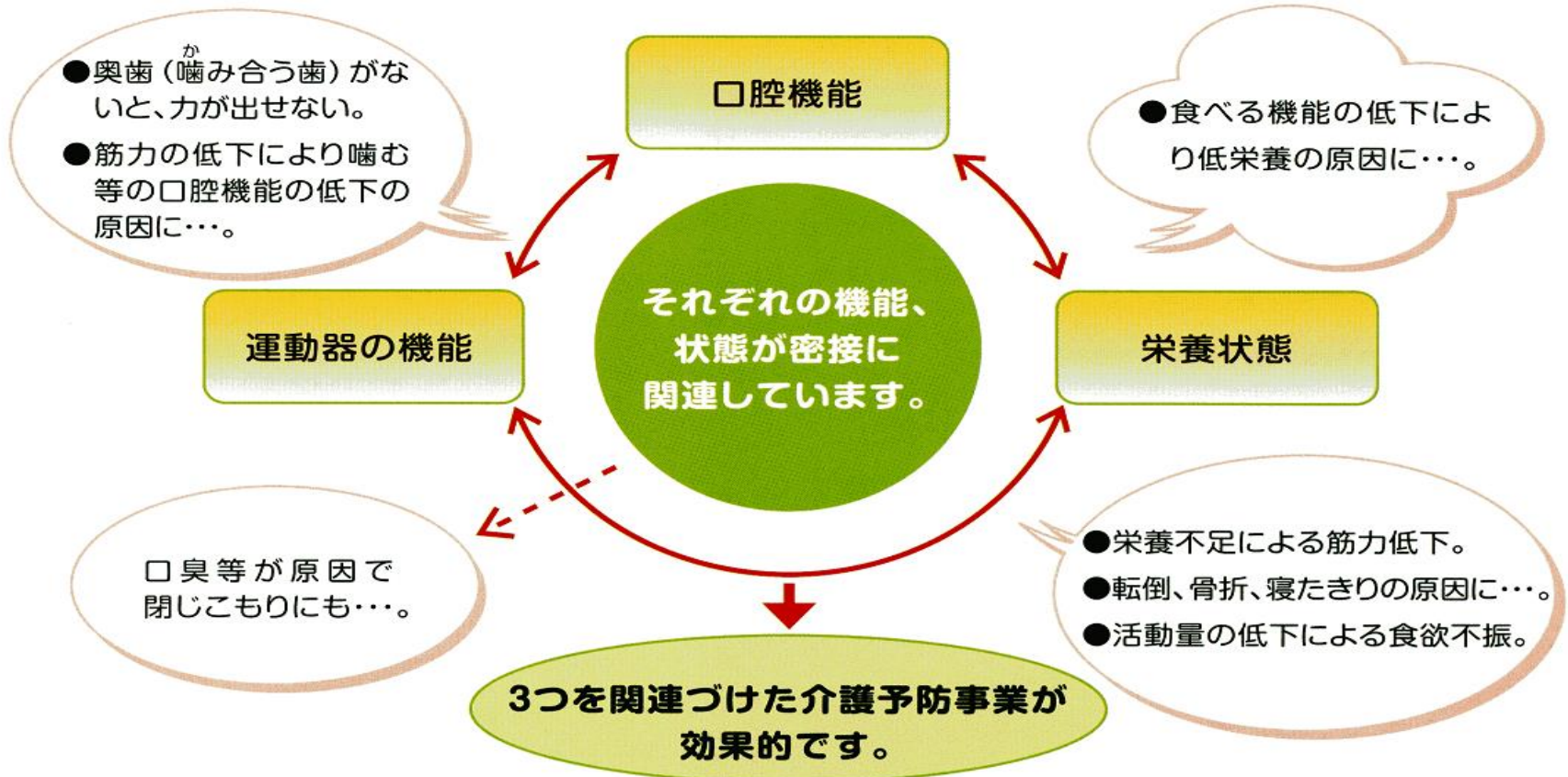


主になる訓練が口腔ケア

口腔機能の重要性

口腔機能の向上と栄養と運動の関連

口腔機能、栄養、運動器は、それぞれが深く関わっています。



社)新潟県歯科医師会 (財)新潟県歯科保健協会口腔機能アップ! 元気なお口で寝たきり予防一介護予防従事者向けヒント集一より抜粋

2011.3.7 リハビリテーション研究会

口腔機能の重要性

よく・・・

「 十年ひと昔 」

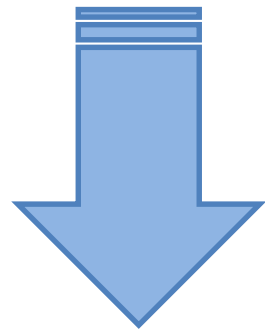
医療・介護・福祉の分野

摂食・嚥下障害のリハビリテーション

「 一年ひと昔 」

口腔機能の重要性

「おいしく楽しい食事の継続」

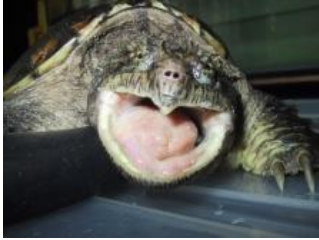


のみならず…

口腔＝全身 との関係

- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

口腔は廃用するのか



口 腔 = 全身の筋



使わなければ廃用する

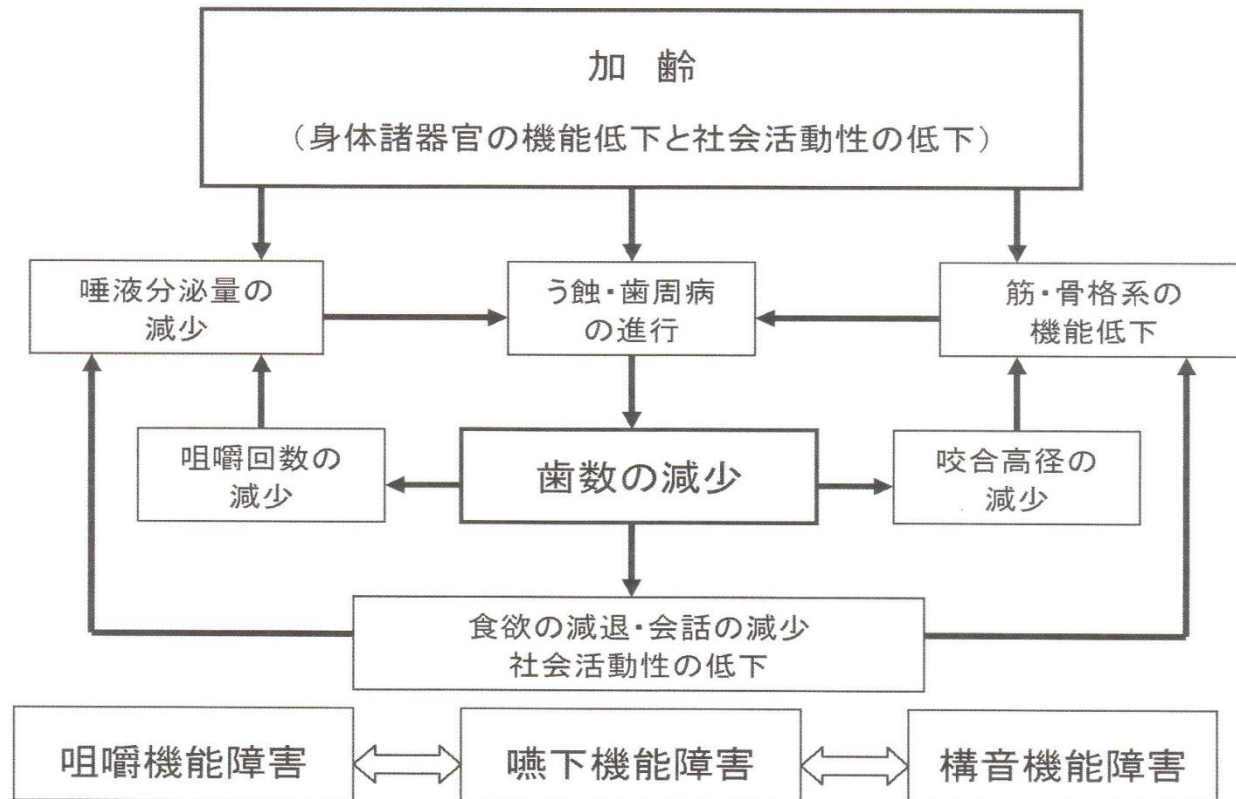
身体機能と同様に老化に伴う

口腔機能の廃用は

十分考えられる

視覚的に確認しづらく気が付いた時には・・・

口腔は廃用するのか



加齢に伴う口腔機能障害の悪循環

弘前大学医学部歯科口腔外科学講座・教授木村博人「高齢者の口腔ケア」より抜粋

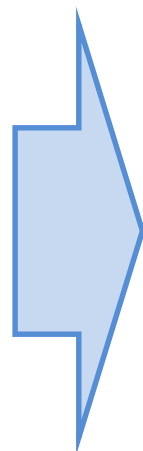
2011.3.7 リハビリテーション研究会

口腔は廃用するのか

口腔内汚染と廃用の関係

- ・ 様々な病原菌の温床(義歯、咽頭部特に)
- ・ う蝕の原因
- ・ 口腔内感覚の低下

歯の欠損、義歯の不適合
味覚の低下
唾液分泌の低下
(空嚥下数の減少)
口臭などが原因で
他者とのかかわり減少
..等



誤嚥性肺炎
構音障害
口腔機能の廃用
楽な食形態
食欲の低下
..等



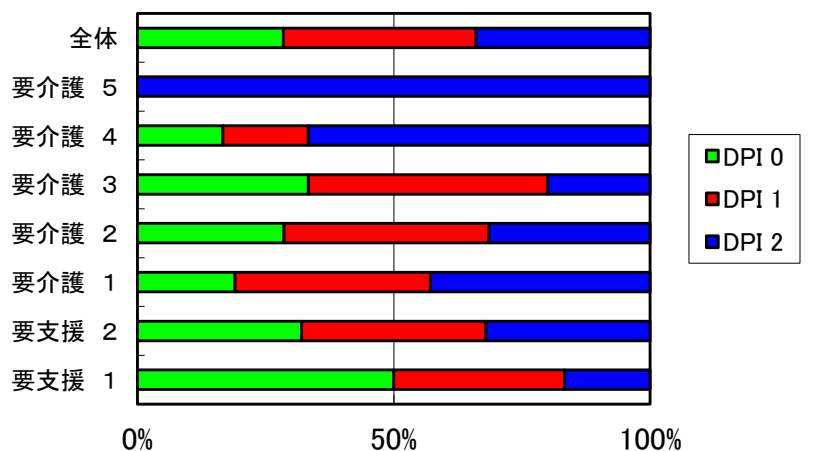
口腔の寝たきり状態

口腔は廃用するのか

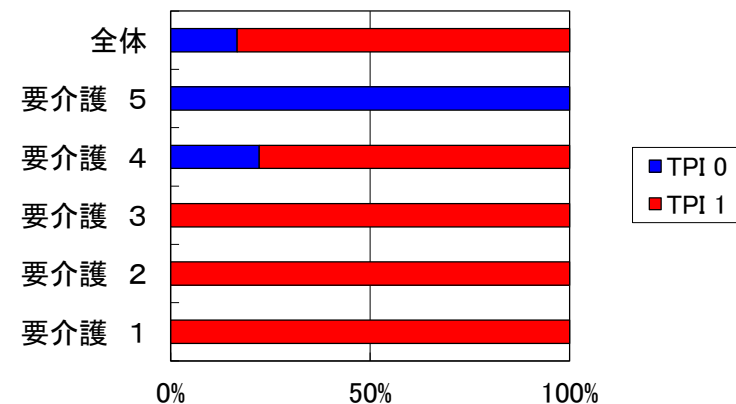
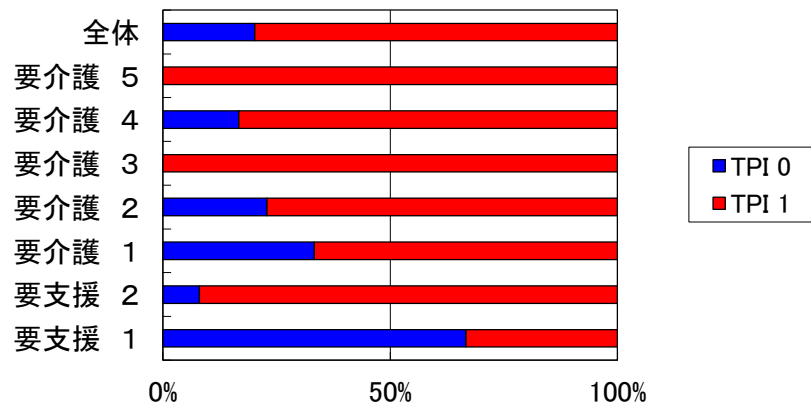
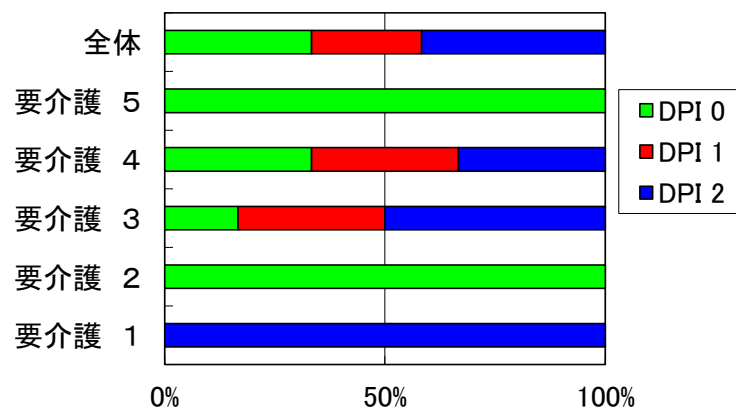
アンケート結果からの口腔ケア自立度別口腔内汚染状況

* 参考文献: 阿部修, 石原和幸, 足立三枝子, 奥田克爾: 口腔内衛生状態の評価に基づく口腔ケアの提供
-口腔ケア必要度数-. 歯界展望, Vol. 7, No. 4: 714-718, 2006-4

口腔ケア自立群 (n=109)

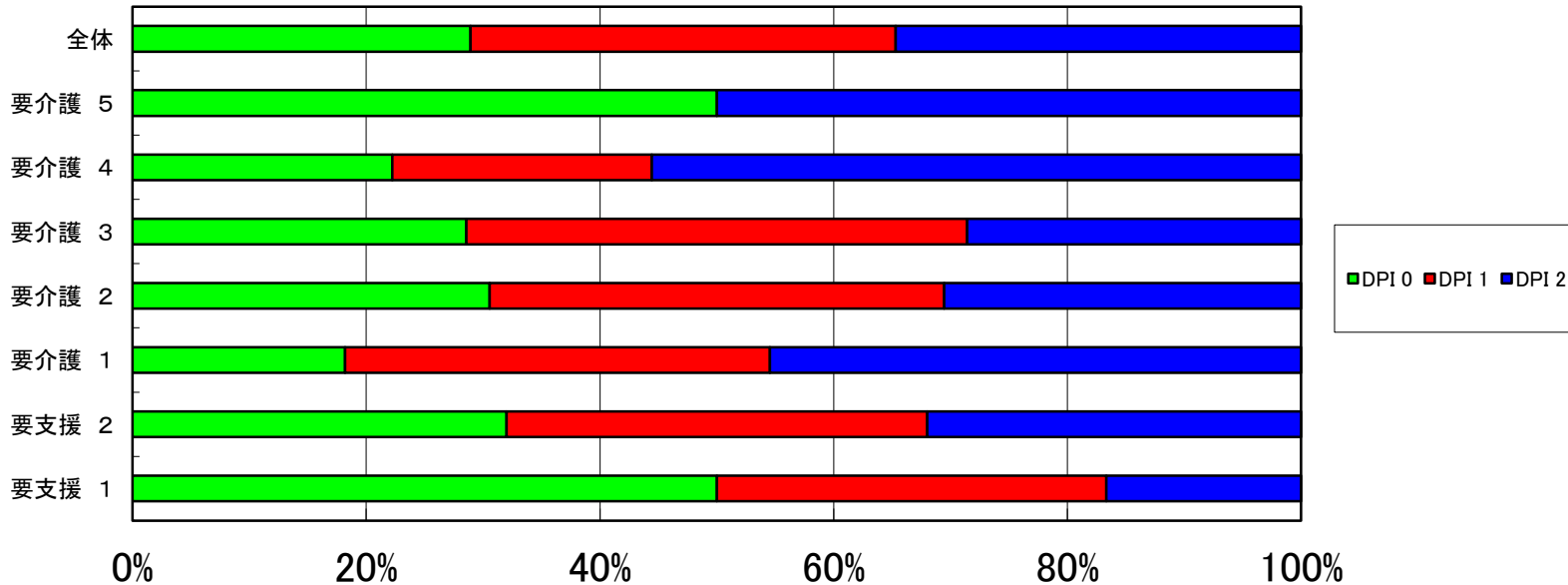
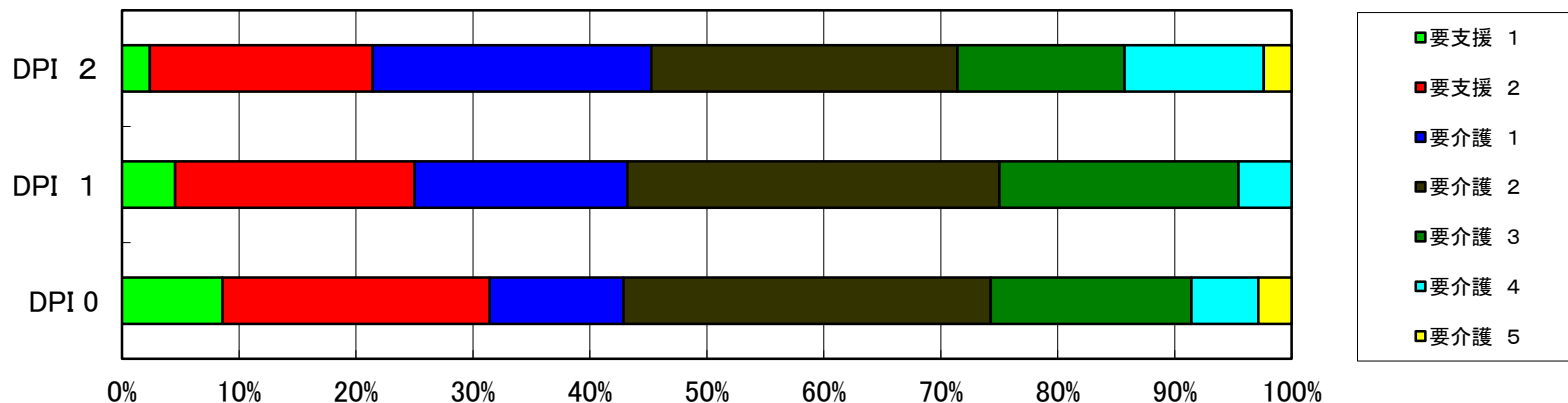


口腔ケア介助群 (n=12)



口腔は廃用するのか

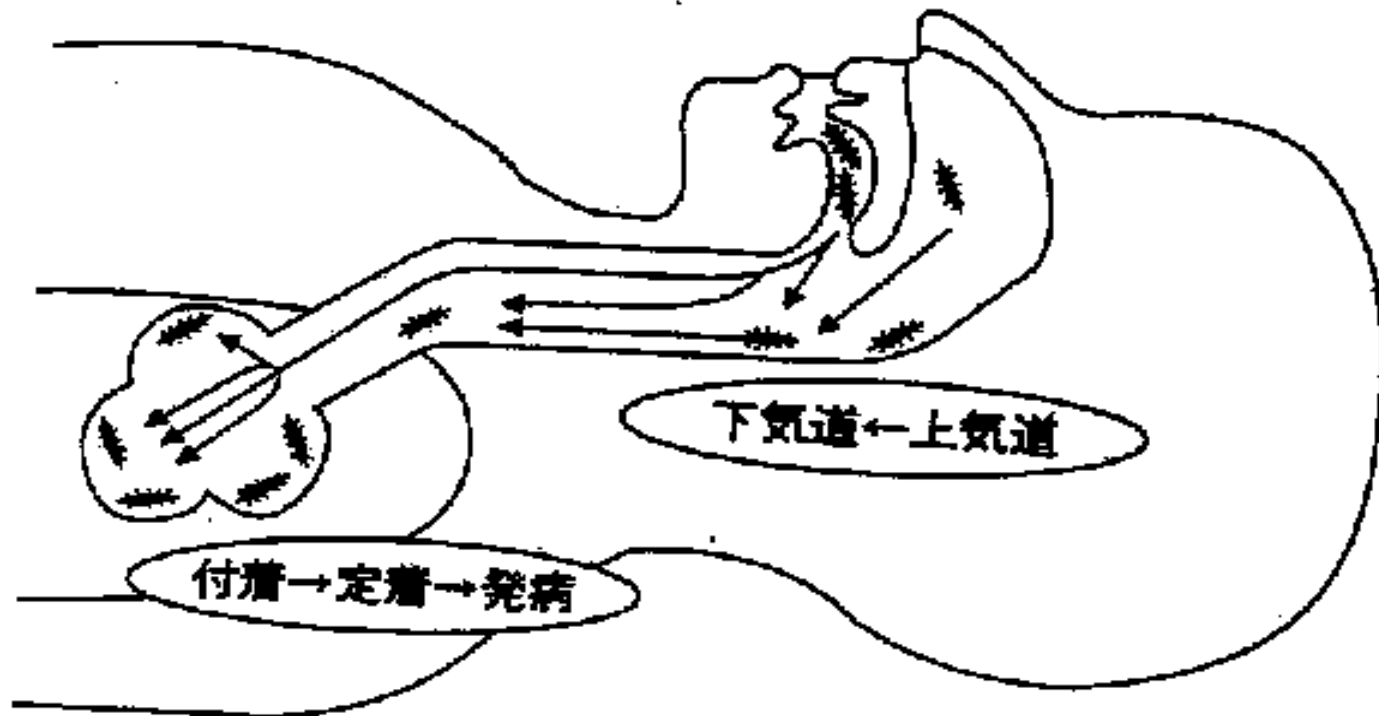
全体の口腔内衛生状況(プラーク付着度) (n=121)



口腔は廃用するのか

寝ている間の微量誤嚥

(マイクロアスピレーション)

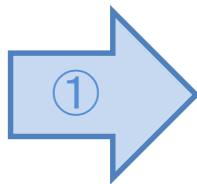


口腔は廃用するのか

口腔ケアと介護予防

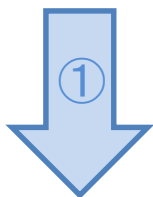
嚥下訓練
ヘルスケア

- ・唾液分泌の促進
- ・口腔内の湿潤
- ・口腔内衛生状況の改善



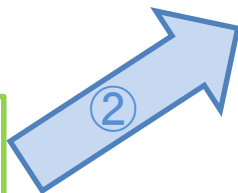
嚥下訓練
ヘルスケア

- ・誤嚥性肺炎の予防



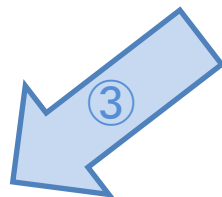
嚥下訓練
介護予防リハビリテーション

- ・空嚥下の促進



嚥下訓練
介護予防リハビリテーション

- ・嚥下関連筋の広範的な刺激



摂食・嚥下関連筋の廃用予防

口腔は廃用するのか

口腔内環境を整えることの効果

誤嚥性肺炎の予防

唾液の分泌

口臭の減少

義歯安定による転倒予防

義歯および咽頭の細菌による日和見感染
心内膜炎の起炎菌の減少、除去

義歯不適合による健康状態悪化の防止

・・・など

- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

訓練として考える口腔ケア

近年・・・

「口腔ケア」

よく耳にしませんか・・・？

訓練として考える口腔ケア

口腔ケア

器質的口腔ケア

歯ブラシ、スポンジブラシ、歯間ブラシなどを使って客観的に口腔内汚染物を除去

機能的口腔ケア

嚥下体操などを通して唾液の分泌や口腔機能の維持改善

訓練として考える口腔ケア

疑問①

「口腔ケア」って・・・？

職人技？

実際にやり方を伝達してもなかなか難しそう・・・

➡ 「見てると簡単だけど、意外と難しいもんだねえ・・・」

訓練として考える口腔ケア

疑問②

「口腔ケア」がもたらす産物

口腔内細菌の減少 味覚

生活のメリハリ

覚醒

空嚥下

訓練として考える口腔ケア

実際の訓練中の口腔ケア

訓練として考える口腔ケア

before



訓練として考える口腔ケア

after



2011.3.7 リハビリテーション研究会

訓練として考える口腔ケア

最近では・・・

呼吸理学療法と口腔ケア

口腔ケア後の呼吸理学療法の効果

訓練として考える口腔ケア

「口腔ケア」

日常生活動作であり・・・

もっとも簡単な

介護予防リハビリの手段

訓練として考える口腔ケア

実際は・・・??

手が回らない??

訓練として考える口腔ケア

間接的嚥下訓練を視野に入れる口腔ケアの普及

できる人が・・・

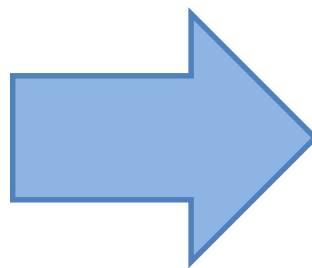
・・・できる時に

専門職種による

専門的な口腔ケアを！！！！

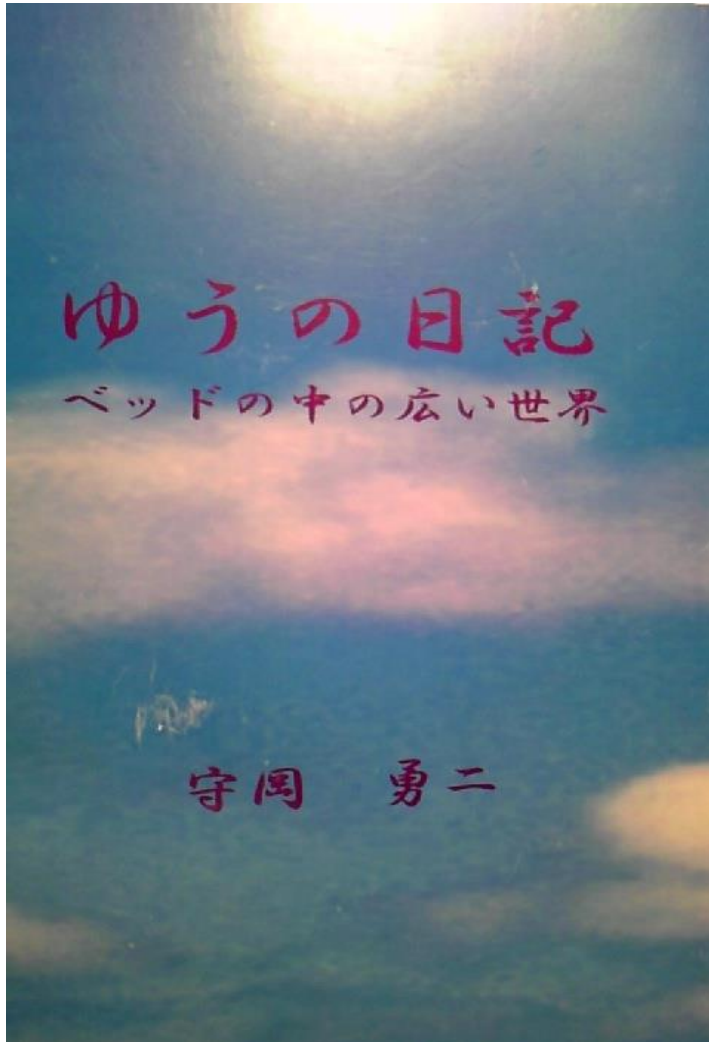
- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

筋ジストロフィー例



2011.3.7 リハビリテーション研究会

筋ジストロフィー例



守岡勇二著

ゆうの日記

ベッドの中の広い世界より

2008年10月17日

絶品料理

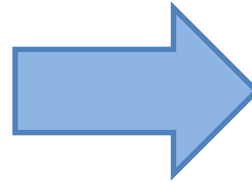
「朝ズバを見た後は、はなまるマーケットも見ている。(中略)特に食のコーナーは大好きで旬の食材を使った絶品料理はおいしそうでたまらない。(中略)食べられた時は食べられる事が当たり前になっていて、わがままになりすぎている。

失ってからやっと食べられたありがたみがわかるなんて、日頃の感謝の気持ちが足りなかった。おいしいものが食べられることは幸せなことと思った。」

進行性ミオクローヌス例

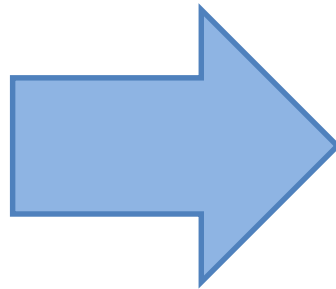


訪看・ヘルパーも口腔ケアを行っているはずが・・・



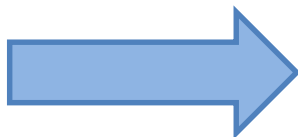
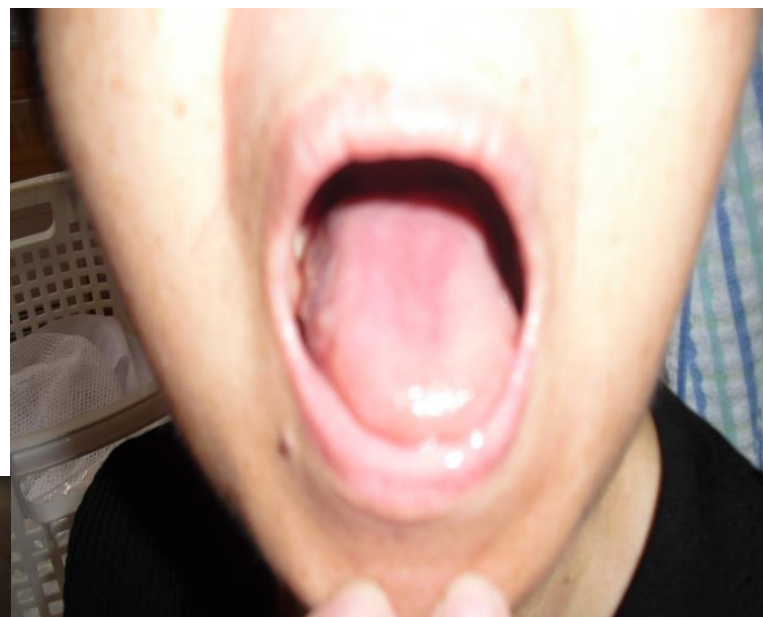
頰椎損傷例

…人工呼吸器関連肺炎の心配



2011.3.7 リハビリテーション研究会

筋萎縮性側索硬化症例

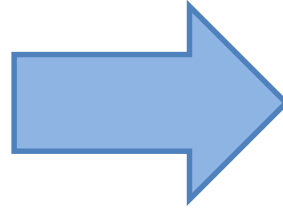


早期から口腔機能への関わりが必要

2011.3.7 リハビリテーション研究会

肺炎を繰り返し...

失語症例

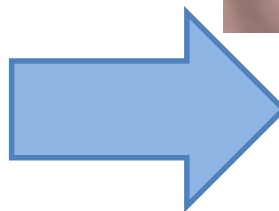


自宅に口腔ケアセットはなかった

2011.3.7 リハビリテーション研究会

アルツハイマー一型認知症例

部屋内に口臭が・・・家族の食事に



2011.3.7 リハビリテーション研究会

アルツハイマー一型認知症例

独居で作話がひどく歯磨きを行っていると
おっしゃるも…



脊髄小脳変性症例



電動歯ブラシで
歯磨きをしているはずが...



2011.3.7 リハビリテーション研究会

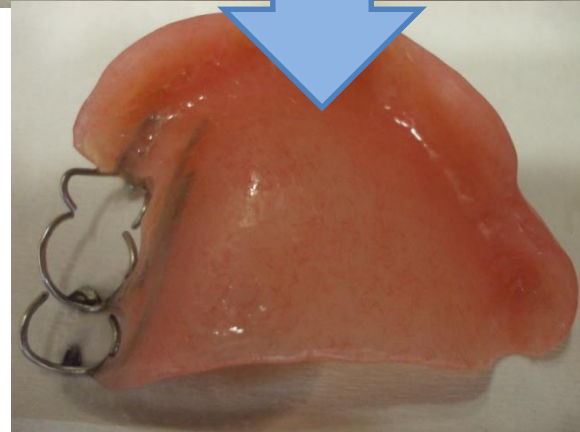
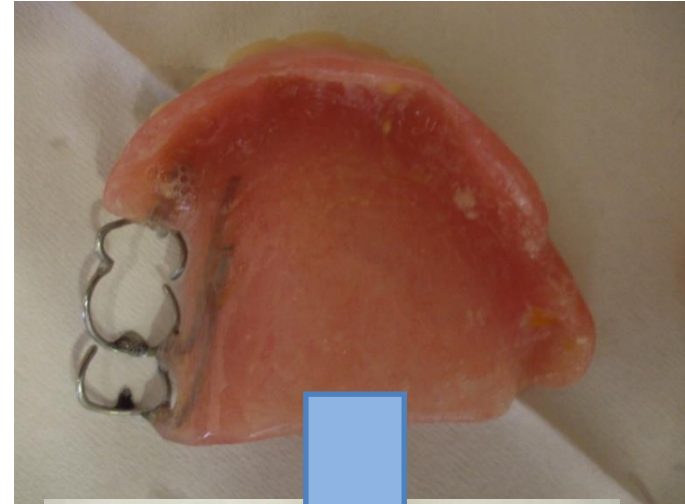
心不全・アルツハイマー一型認知症例



誤嚥性肺炎を繰り返しSTへの依頼

よくよく聞いてみると家ではうがいのみの状態だった

変形性膝関節症例



・・・ほんの氷山一角



口腔機能の廃用は誰にでも起こりうる

2011.3.7 リハビリテーション研究会

- 1 口腔機能の重要性
(介護保険での位置づけ)
- 2 口腔は廃用するのか
- 3 訓練と考える口腔ケア
- 4 症例
- 5 今後の期待

今後の期待

急性期～回復期まではシームレス!?

在宅に帰る
介護保険に移行する

介護保険分野を中心とした在宅での

十分なフォローアップ体制は・・・？

今後の期待

なぜ・・・？

介護保険の現場
在宅の現場

- ➡ 介護保険制度自体の問題
- ➡ 在宅現場で摂食・嚥下を直接生業
にしている職種が少なすぎる
- ➡ 周囲の認知度が医療現場より低い
・・・食べられているからいい

今後の期待

視覚的に確認しづらい口腔

- ➡ 家族に口腔内の状態を実際に見てもらう必要性
- ➡ 関係者にってもらう必要性

訪問摂食嚥下介護予防リハビリ...

家族の方に実際の口腔内を見てもらい
興味or関心を持ってもらう非常にいい機会

今後の期待

口腔機能への

「 介護予防リハビリ 」

として早期介入の必要性

訪問摂食嚥下介護予防でできること…

十分に口腔機能を発揮するためのお手伝い

今後の期待

日本人は神様が好きな人種です…

指示を出す神様がいて

(医師、ケアマネ)

しもじもの…

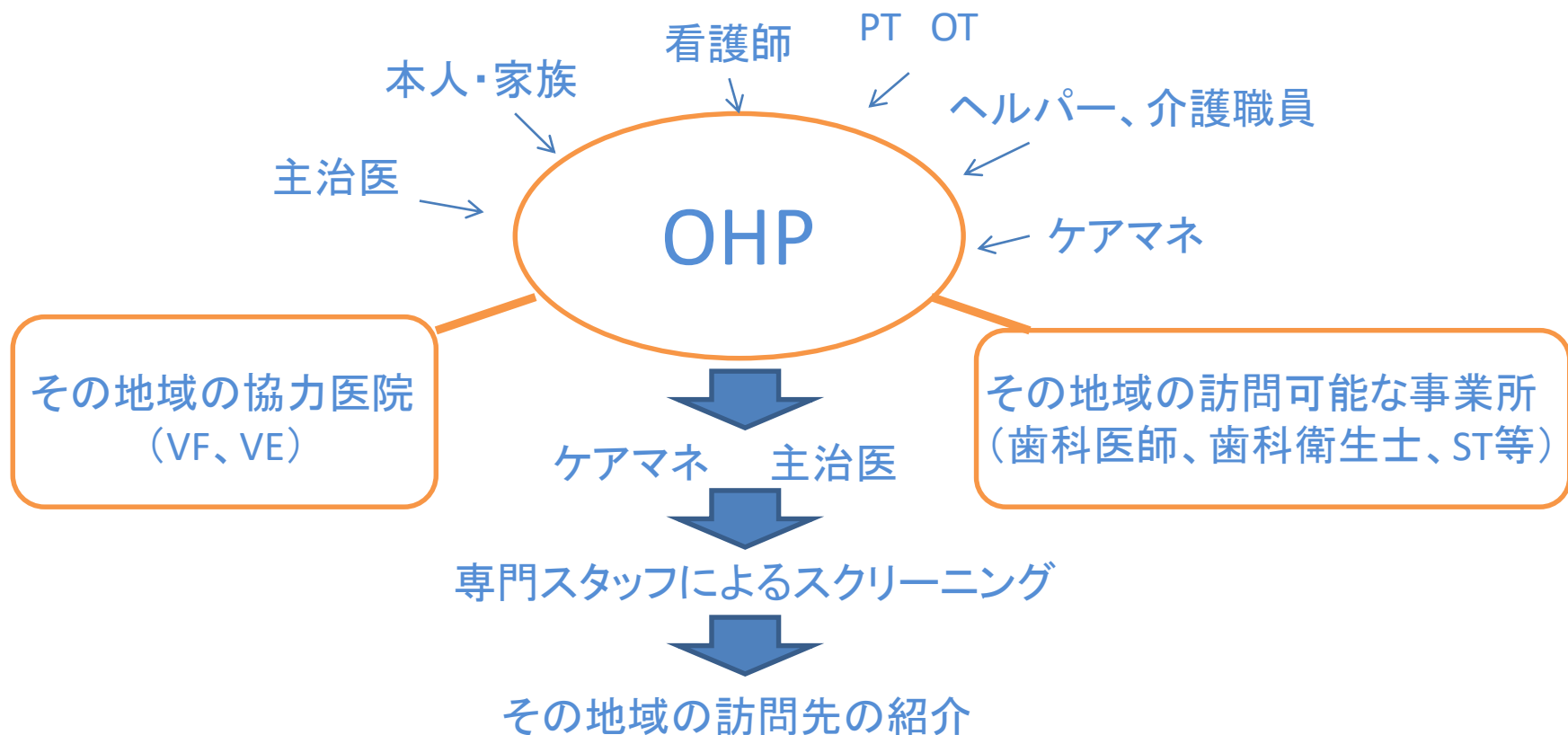
現場が共感し、協力できる

専門職が力を発揮する！

「地域に根差した、口腔ケアからはじめる口腔機能介護予防事業を支える連絡所」

(Oral Cavity . Health Promoter : OHP Center)

活動内容: 口腔介護予防の啓発活動、専門職による訪問可能な施設の紹介、詳細な評価を行ってくれる医院の紹介、地域の口腔リハビリ従事者マップなど...



今後の期待

人間が人間らしい生活を送るために欠かせない

コミュニケーションと食事

在宅での口腔ケアからはじめる

口腔機能介護予防が重要になってくるのでは・・・？

新潟の旬な食べ物



参考文献

- 1) 藤島一郎:よくわかる摂食嚥下障害一改訂第2版一.永井書店, 2005
- 2) 小口和代, 才藤栄一他:機能的嚥下障害スクリーニングテスト「反復唾液嚥下テスト」(the repetitive saliva swallowing test :RSST)の検討(1)正常値の検討.リハビリテーション医学37:375-382, 2000
- 3) 小口和代, 才藤栄一他:機能的嚥下障害スクリーニングテスト「反復唾液嚥下テスト」(the repetitive saliva swallowing test :RSST)の検討(2)妥当性の検討. リハビリテーション医学37:383-388, 2000
- 4) 阿部修他:口腔内衛生状態の評価に基づく口腔ケアの提供一口腔ケア必要度指数.歯界展望VOL. 107 NO. 4 :714-718, 2006
- 5) 植田耕一郎:口腔機能向上マニュアルー高齢者が一生おいしく、楽しく、安全な食生活を営むためにー(改訂版)厚生労働省「口腔機能向上マニュアル」分担研究班, 2009
- 6) 宮内洋一郎:ADLが低下した患者における口腔内細菌数の日内変動.日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌14-2 :116-121, 2010
- 7) 田上裕記:在宅生活における嚥下障害と生活時間の関連性.日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌14-1:3-9, 2010
- 8) 木村博人:高齢者の口腔ケアー第27回弘前大学生涯学習教育研究センター On Line 公開講座「市民のための老年病学」
- 9) (社)新潟県歯科医師会 (財)新潟県歯科保健協会:
口腔機能アップ! 元気なお口で寝たきり予防一介護予防従事者向けヒント集一
- 10) 昭和大学口腔ケアセンター:昭和大学口腔ケアセンターー基本マニュアル2010ー
- 11) 川田明広:最新のALSケアについて~都立神経病院の経験から~.日本ALS協会会報81号:8-14, 2010
- 12) 藤島一郎他:嚥下障害ー病態の理解と治療の実際ー基礎・入門編(参考資料), 2011
- 13) 長谷田敦志他:摂食嚥下障害と頸部の関節可動域の関係について一摂食姿勢および円背に着目して一. 日本摂食嚥下リハビリテーション学術雑誌14-3:238-243, 2010